飛島村立小中一貫校ワークショップ

ギラリ 第3回

地域利用を考える

3回目となった今回のワークショップでは、前回同様 4 つのグループに分かれ、地域開放について話し合い ました。

地域の人が学校にかかわる重要性はみなさん理解して いるようでしたが、その中で特別教室を開放すること については、安全面などから反対の意見が多かったよ うです。

今回の結論としては、これから設計を進めていく上で、 特別教室の地域開放は重要視せず、学校として使いや すい配置を検討していくということとなりました。

今回のように、みなさんにたくさん意見を出していた だいて、何を重視しているか把握し、条件設定をして

ゆきます。

これからも、自 分たちの思いを 少しでも建物に 反映できるよう、 どんどん意見を だしましょう。 よろしくお願い します。





第3回ワークショップ内容

2007年8月20日 19:00~21:20

参加人数:27人 場所:中央公民館2階学習室

19:00 教育委員長挨拶 19:05 事務局から連絡

現在、校名を募集中。まもなく締め切りです。お早めに応募ください。

19:10 前回のおさらい

前回を思い出す。 欠席しても前回の様子がわかる。この2つの目的

のため、毎回、前回のおさらいを行なう。

ホームページなどでも広報できるよう「キラリと光る飛島キラリ通信」 を作成。ネーミングはこれで決定。

19:15教育研究会案・プロポーザル案のイイとこ探しのまとめ 右図「いいとこ探しのまとめ」参照

19:30 地域利用を考える

地域利用の例、地域利用を行うとどんなことにつながるかを説明

19:30~右図「地域利用を考えよう!」参照

周辺の公共施設がどのように利用されているかを調査 右図参照

意見:学童保育はどうするのか

施設として学校の中につくりたい(事務局) 村の行事をどうするか 夏祭、村民体育祭を考えている(事務局)

学校が犠牲になるのであれば地域開放はNO

グループワーク 19:45~

グループワークの結果発表 20:30~

わりとヤングチーム

・学校を理解する、子供が地域を知る。学校側が公共施設を利用し てほしい・小学生と幼児が児童館で同じでは危ない

チームグラス

- ・必要最小限の地域利用の部屋は確保する・公共施設の利用が優先
- ・一般の方が学校に来ることは歓迎

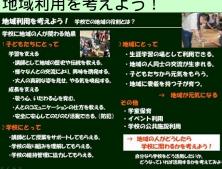
チームアゲインスト

・現在の役場の施設で十分・防犯面が問題・いろいろな考え方の人 と接することができる

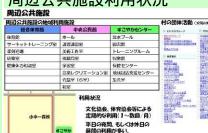
スズキチーム

- ・開放することで学校が身近になる・総合学習でゲストティーチャーが必要
- ・防犯、物品管理が不安・PTAの部屋が必要





周辺公共施設利用状況



次回のワークショップ 9月5日(水)19:00~21:00





総合 中央 体育能 公民総

